

アプリックス、広帯域・高機能化する携帯電話市場に新ライフスタイルを提案すべく、200本近いアニメーション作品を制作してきたAICをグループの一員に

2011年 3月 10日

株式会社アプリックス(本社:東京都新宿区、代表取締役:郡山龍、以下「アプリックス」)は、株式会社アニメインターナショナルカンパニー(代表取締役;三浦亨、本社:東京都練馬区、以下「AIC」)が発行する株式のうち、AICの自己株式を除く全株式を取得し、子会社化する事を決定いたしました。

当社グループの主な事業分野である携帯電話市場においては、国内外ともにスマートフォンをはじめとする高機能携帯端末への急速なシフトが発生しており、無線帯域も拡大を続けております。高機能携帯端末の普及と無線帯域の拡大は、新たなライフスタイルのためのコンテンツの拡充を促し、漫画・書籍・映画など、従来であれば端末の性能や無線帯域により制限されていたコンテンツが解放される環境が整いつつあります。このような事業環境においては、ソフトウェア基盤技術とコンテンツが密接に連携しあう事により、エンドユーザへの新たなライフスタイルの提案、市場の活性化と拡大、ソフトウェア基盤技術へのフィードバックという好循環を起こす事が出来ます。

AICはアニメーションの製作・キャラクターライセンスビジネスを主要事業としており、当社グループに迎えることにより、スマートフォンをはじめとした高精細化する携帯端末と拡大する広帯域無線網において、リッチコンテンツと、関連するコンテンツ・サービス、ならびにその土台となるソフトウェア基盤技術を供給することが可能となり、国内外の、特にアジア向け市場における当社グループの強力な成長ドライバーとなる事が期待されます。

当社グループは、今後、国内・海外市場において、さらにソフトウェア基盤技術事業分野の事業拡大とコンテンツ事業分野の事業拡大を目指し、当社グループの収益を拡大してまいります。

■株式会社アプリックスについて

世界中の人々に、より充実した毎日を楽しめるようなソフトウェアテクノロジーを提供する事がアプリックスのミッションです。

アプリックスは、民生用電子機器の組み込みソフトウェア開発の先駆者として、携帯電話やAV機器などを飛躍的に進化させるソフトウェア技術を世界中の機器メーカーに提供してまいりました。アプリケーション実行環境「JBlend™」を始めとしたアプリックスのソフトウェアを搭載した携帯電話やAV機器は、世界各国の市場に既に6億台以上出荷されており、さらに毎年1億台以上のペースで増え続けています。

アプリアックスは、提供する最新のソフトウェアによって携帯端末メーカーが革新的な機器を生み出し、その機器を使って移動体通信事業者が次世代のサービスを何億人ものユーザーに届けられるよう今後も取り組んでまいります。

- ・ 1986 年設立 / 1996 年 Java™ のライセンス取得 / 2003 年 東証マザーズ 上場 / 2004 年 台湾の iaSolution と企業統合 / 2010 年 株式会社ジー・モード がアプリアックスグループに参加
- ・ 本社: 東京 / 拠点: 那覇、北京、上海、台北、ソウル、サンフランシスコ、ボストン、ロンドン

■このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社アプリアックス 総務部総務課

03-5286-8436

お問い合わせフォーム <http://www.aplix.co.jp/jp/inq>

※Aplix、JBlend、および Aplix または JBlend に関連する商標およびロゴは、米国、日本およびその他の国における株式会社アプリアックスの商標または登録商標です。

※Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

※その他の社名、製品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。